

集落の農地は集落で守る。

農事組合法人
白地農業生産管理組合
岩美町白地

農地を守ることは続けながら、品質の良い米をより多くの人に提供したい。



耕作放棄地を出さないよう、集落営農組織としての活動を平成27年に開始して以来、組織を持続していくためには、効率的な経営と収益を上げることが必要だと考えています。

「生活排水の入らない山水だけで作る^{しらじまい}白地米」として特裁コシヒカリのブランド化を目指していますが、品質と収量の向上を課題として日々取り組み続けています。

集落住民の理解と協力もあり、集落の農地のほとんどを集積することにより、効率的な営農をしつつ、農地を守ることができています。